

## 豊中ボランティアフェスティバルに参加して

2月11日、豊中すこやかプラザで豊中市社会福祉協議会と社協ボランティア団体連絡会の主催で、「豊中ボランティアフェスティバル」が開催されました。

わかばの会から、会場設営、ステージ配置などのお手伝いとして5名参加しました。また、メイン会場での舞台発表では、わかばの会の民謡愛好会が民謡と踊りを披露し、会場から大きな拍手を頂きました。

わかばの会の会員も10数名参加し、出演者への激励、ボランティア団体のパネルや東日本大震災パネル展の見学、そして東北物産展への協力などをして頂きました。

当日、舞台出演、会場へご参加いただいた皆様にお礼申し上げます。

(清水正弘)



## 「古江台ホール」で民謡と踊りのボランティア



3月19日、池田市の特別養護老人ホーム古江台ホールで会員による民謡と踊りの発表会を開き、入居者の方々に午後のひとときを過ごして頂きました。会場には70名以上の皆さんがお集まりになり発表の会員も大張り切り。

会員の皆さんは昨年より民謡を練習、今年2月の豊中市ボランティア祭りに初発表、今回で2回目。皆さん落ち着いて三味線に合わせて「ソーラン節、安里屋ユンタ、出船音頭、稗搦節、十九の春、道南ナット節、百歳節、故郷」を歌い、「ソーラン節、大利根月夜、旅姿三人男」を踊りました。

入居者の皆さんがよくご存知の歌では手拍子を頂き、特に最後の歌「故郷」ではアンコールの拍手も鳴り止まず、再度全員で合唱。楽しい一日を過ごしました。

(木村良三)

## 3.11 復興支援イベントに参加して

大震災から1年を迎える3月11日に、豊中市社協に参画している各種団体の皆様と、駅前での募金活動に、わかばの会から2名が参加しました。第2部の震災で犠牲となった方に祈りを捧げる「支援の集い」には4名が参加して、すこやかプラザの中庭でろうそくを灯して供養しました。

街頭募金と支援の集いのろうそく販売額と合わせて、69.6万円を被災地の災害ボランティアセンターへ送金しました。ご協力下さった皆様、ありがとうございました。(清水正弘)



## 新事務所でマージャンに挑戦しませんか

新しい事務所の有効利用としてマージャン台を置き会員の皆様に使用していただきます。開催は土、日にとっていますが、詳細は参加者全員で決めたいと思います。参加希望の方は事務所までお申込下さい。初心者も指導して下さる方がいますので遠慮なく。(木下妙子)